



芸術・文化鑑賞招待事業

健康管理係
(082)513-4956

- ※ 同一カード番号で複数枚の申込みはできません。
- ※ 鑑賞の月日欄について、招待期間のあるものは「開催初日」を記入してください。

招待人数	【芸術・文化】各招待事業毎に記載
申込資格	公立学校共済組合広島支部の組合員（希望があれば、 家族1人 の同伴ができます。） ※ 申込時及び招待日に組合員資格のある方（任意継続組合員を除く。）
申込方法	申込様式は、「令和3年度共済／互助のしおり（福利ひろしま特集号）39頁」掲載分をコピー又は広島支部ホームページ「厚生サービスを利用する」からダウンロードし、「 はがきサイズ 」の申込書を封筒に入れて、申し込んでください。 ● 封筒には、住所・氏名を記載し、料金が不足しないようにしてください（複数事業に同時に申し込む場合は、同じ封筒に入れてください。なお、料金が不足の場合、受取りはできず、郵便局から返送されます。）。 ● 同一カード番号で複数枚の申込みはできません。 ● 鑑賞の月日欄について、招待期間のあるものは、開催初日を記入してください。 ※ お申込みの際にいただいた個人情報はこの事業の実施以外には使用しません。
申込先	〒730-8514 広島市中区基町9-42 公立学校共済組合広島支部 健康管理係
招待者の決定方法	申込者が多数の場合は、抽選により招待者を決定します。 （抽選もれの方については通知しませんので、御了承ください。）
招待券の送付方法	招待券は、申込締切日の月末までに、 組合員あてで所属所 にお送りします。
その他	※ 最新の情報は広島支部ホームページに掲載します。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、抽選後に招待できなくなる場合もあります。当選された方は、必ず、主催者のホームページ等で開催状況を確認し、御参加ください。 【芸術・文化】 招待事業が年度内に延期になった場合、当選者に延期後の事業を招待します。お手元に届いた招待券又は入場チケットは延期後の事業でそのまま利用する場合がありますので、大切に保管してください。招待事業が中止となり、代替事業がない場合は別の事業への当選などはできません。御了承ください。

カード番号	招待事業内容	
A09	広響 第28回福山定期演奏会 “祈り”	S席 招待人数 30名
	<p>【指揮】下野 竜也 【ヴィオラ】安保 恵麻 【ヴァイオリン】高木 凜々子 【曲目】ブルッフ：ヴィオラとオーケストラのためのロマンスへ長調作品85 ブラームス：ヴァイオリン協奏曲二長調作品77 ブラームス：交響曲第3番へ長調作品90</p> <p>広響音楽総監督、下野竜也が福山定期に初登場です。50歳のブラームスが、その技法を遺憾なく発揮し、哀愁を帯びた人生のような深い陰影を醸し出す第3番です。難度の高いこの作品に下野&広響5年間の足跡を重ねます。真摯に作品に向き合う姿勢が好印象の高木凜々子は、その新鮮な感覚で名作コンチェルトを、広響首席ヴィオラ奏者の安保恵麻も冬の日の陽だまりのようなヴィオラならではの温かさのブルッフのロマンスでプログラムに花を添えます。</p> <p>開催日 2月23日(水祝) 14:15開場 15:00開演 会場 ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ 申込締切日 1月6日(木) 必着</p>	  <small>©遠藤アスミ</small>

カード番号	招待事業内容	
A10	<p>広響 第419回定期演奏会 “祈り”</p> <p>【指揮】ピエタリ・インキネン 【ピアノ】ティル・フェルナー 【曲目】モーツァルト：ピアノ協奏曲第20番二短調K. 466 マーラー：交響曲第5番嬰ハ短調</p> <p>コロナの影響がなければ2020年の定期演奏会でベートーヴェンのピアノ協奏曲第3番を披露する予定だったティル・フェルナーを改めて招聘します。作曲家の意図を深く読み解くことに定評のある彼のモーツァルトにも大きな期待が持てます。そして指揮者には広響とは初共演となるピエタリ・インキネンを迎え、マーラーの「第5番」を2021年度定期のフィナーレとしました。インキネンは現在日本フィルの首席指揮者を務め、世界的指揮者としての名声を高めています。広響との初共演が成功することを祈りつつ、この時を迎えるのを楽しみに、2021年度の広響の歩みに注目したいです。</p> <p>開催日 3月5日(土)14:00開場 15:00開演 会場 広島文化学園HBGホール 申込締切日 1月6日(木)必着</p>	<p>S席 招待人数 80名</p>  <p>©Takayuki Yoshida</p>  <p>©Jean-Baptiste Millot</p>

プロ野球観戦 日ハム戦

日本ハムとの交流戦で、途中、雨が降ってきましたが、屋根のある席なので、観戦しやすかったです。
残念ながら4回途中でノーゲームとなりました。
後日、予備日のチケットが届き、感激しました。
緊急事態宣言下の中、カーブの応援ができて、元気が出ました。ありがとうございました。

県美 藤子不二雄展

久しぶりに美術館に行きました。
「笑うセールスマン」や「はっとりくん」など、見る瞬間まで忘れていたサブキャラも思い出し、懐かしくなりました。
ありがとうございました。

観戦・鑑賞に行かれた方のお届けします！

令和3年度も皆様には多数の応募をいただきましたが、新型コロナウイルス感染症や大雨のため、招待事業の中止や人数を制限しての開催等で、御期待に添えず大変申し訳ありませんでした。

その中で招待者の皆様からいただいた感想は、どの方も心から楽しみりフレッシュされている様子うかがえ、嬉しく拝読しました。御感想をいただいた皆様、ありがとうございました。



たくさんの御応募
ありがとうございました！

広響 第413回定期演奏会

演奏会では、プリテンとブラームスの曲を楽しむことができました。

会場は、チケットの半券を自分で切り取って箱に入れる、プログラムも自分で取る、プラボー等の掛け声ではなく拍手のみなど、新型コロナウイルス感染拡大防止も徹底されており、安心して鑑賞できました。

指揮の井上道義さん、ヴァイオリンの金川真弓さん、広響の楽団員の方々から元気をいただきました。

臨床心理士ひとことコラム～シリーズ「セルフケア」～

健康管理係
(082)513-4956

こころに間をもつ

コロナ禍により、ライブやコンサートなどの大規模イベントが中止になる中、インターネット上の動画サイトで、過去のライブ映像が公式に配信されていました。実際に目の前に居なくても、その映像を見ている間は、日々の窮屈なマスクのことや楽しみが中止になったことを忘れてワクワクしていました。避難所(自宅)に訪れた

有名人のようなものだと感じて、こころにふっと間ができました。

音楽だけでなく、絵画や本、スポーツ観戦、物づくりなど、なんでもOKです。それに触れている時間、楽しかったりワクワクできたりして、日常のストレスや心配事を忘れられるもの、誰にでも一つはあると思いますので、すぐ思い当たらない方も探してみてください。



こころの健康心理相談員 宮川 悦子